

収支決算書 記入例

収支決算書

学校名・年度を記入

団体名	_____学校区家庭教育学級運営委員会
開設年度	令和_____年度

収入

40,000 円
もしくは
60,000 円

項 目	金 額	
市 交 付 金	40,000 円	
預 金 利 息	15 円	
合 計	40,015 円	

【預金利息】

預金利息は、各運営委員会の財産になるので、使っていただいても、翌年に繰越しても、どちらでも構いません。

使った場合は、『預金利息』の項目に金額を記入してください。

※市からの交付金については、繰越することが出来ないの、使い切れない場合は、返還してください。

支出

項 目	金 額	摘 要
講 師 謝 礼	20,000 円	<講師及び指導者への謝金・図書券・商品券・菓子折り等> 1万円×2人
謝 礼	3,000 円	<講師以外の謝礼> 協力者（講師助手等）への謝礼〇千円、 施設見学での菓子折り〇千円、 見学施設への謝礼〇千円
消 耗 品 費	3,000 円	コピー用紙、バインダー、花、アルコール消毒 等
材 料 費	3,515 円	<講座全体で使用するもの> ※個人使用のものは実費徴収 調味料等
食 糧 費	3,000 円	<講師・指導者の分> ※役員会等での支出は、会議費へ 講師昼食代、接待用茶菓子代
印 刷 費	1,000 円	<活動記録等に関わる諸費用> 文集作成費、写真現像代、コピー代
通 信 費	500 円	<講師・教育委員会・学校等との連絡に関わる諸費用> 切手・はがき代、電話・FAX 代
旅 費	3,000 円	代表者会議、講師との打ち合わせ、 会場下見の交通費 ※下見の車代支出可
会 議 費	3,000 円	役員会、準備会、反省会
合 計	40,015 円	

茶話会で出したお菓子も会議費に記入してください。

収入合計 40,015 円 支出合計 40,015 円 差引残高 〇 円

上記のとおり報告いたします。

令和9年〇月〇〇日

団体名 〇〇学校区家庭教育学級運営委員会

最終講座日以降の日付で報告してください。

【注意！】学級長ではなく
運営委員長の氏名を
お願いします。

運営委員長 〇〇 〇〇

収支決算書 記入例（残金ありの場合）

収支決算書

学校名・年度を記入

団体名	〇〇学校区家庭教育学級運営委員会
開設年度	令和〇〇年度

収入

項 目	金 額
市 交 付 金	40,000 円
預 金 利 息	15 円
合 計	40,015 円

40,000 円
もしくは
60,000 円

【預金利息】

預金利息は、各運営委員会の財産になるので、使っていただいても、翌年に繰越しても、どちらでも構いません。

使った場合は、『預金利息』の項目に金額を記入してください。

※市からの交付金については、繰越することが出来ないため、使い切れない場合は、返還してください。

支出

項 目	金 額	摘 要
講 師 謝 礼	20,000 円	<講師及び指導者への謝金・図書券・商品券・菓子折り等> 1万円×2人
謝 礼	2,000 円	<講師以外の謝礼> 協力者（講師助手等）への謝礼〇千円、 施設見学での菓子折り〇千円、 見学施設への謝礼〇千円
消 耗 品 費	1,000 円	コピー用紙、バインダー、花、アルコール消毒 等
材 料 費	3,515 円	<講座全体で使用するもの> ※個人使用のものは実費徴収 調味料等
食 糧 費	3,000 円	<講師・指導者の分> ※役員会等での支出は、会議費へ 講師昼食代、接待用茶菓子代
印 刷 費	500 円	<活動記録等に関わる諸費用> 文集作成費、写真現像代、コピー代
通 信 費	500 円	<講師・教育委員会・学校等との連絡に関わる諸費用> 切手・はがき代、電話・FAX 代
旅 費	500 円	代表者会議、講師との打ち合わせ、 会場下見の交通費 ※下見の車代支出可
会 議 費	3,000 円	役員会、準備会、反省会
合 計	34,015 円	

茶話会で出したお菓子も会議費に記入してください。

収入合計 40,015 円 支出合計 34,015 円 差引残高 6,000 円

上記のとおり報告いたします。

令和9年〇月〇〇日

残金(6,000 円)を返還いただくための納付書を作成します。

納期限までに指定金融機関もしくはまちづくりセンター（平日窓口開庁時間のみ）で納入してください。

最終講座日以降の日付で報告してください。

【注意！】学級長ではなく
運営委員長の氏名を
お願いします。

〇〇学校区家庭教育学級運営委員会
運営委員長 〇〇 〇〇